

2011年度

科目名	心理学実験実習Ⅱ				
担当教員	熊野 道子				
配当	教福3			コード	43062
開期	前期	講時	木曜日3限 木曜日4限	単位数	2
授業テーマ	心理学における実験・調査研究の基礎を習得する。				
目的と概要	心理学における実験的研究や調査的研究の技法を学び、実際に参加体験する。まず、基礎領域として、「精神物理学的測定法」、続いて「学習」「行動」「社会」領域の実験実習を通して、データ収集とその解析を実習する。				
成績評価法	平常点(50%)とテーマごとに提出する実習結果の報告書(50%)を総合評価します。				
テキスト	必要に応じてプリントを配付します。				
参考書	毎回関連図書を紹介します。				
履修に当たっ ての注意・助言 /準備学習	本科目は、心理コースに所属する学生のみが受講可能です。 心理学実験を体験して、その結果を分析し、関連図書を読み、考察を深めることが求められます。				
講義計画					
1. オリエンテーション（報告書のまとめ方、統計処理のためのコンピュータ操作実習を含む） 2. 各テーマについて6つに分けたグループごとに実習する。 テーマごとに、事前指導において、概論と先行研究を学び、実験・調査方法を学習する。次にグループごとに実習する。あわせて、データ解析の方法(ノンパラメトリック検定、t検定、分散分析など含む)について学び、統計処理を実践する。 実験結果については、テーマごとに報告書を各自作成し、提出する。					
[実習内容] A. 精神物理学的測定法： 重量感覚 1. 事前指導：実験の目的、方法、結果のまとめ方 2. 実験 B. 学習： 系列学習、概念学習 1. 事前指導：実験の目的、方法、結果のまとめ方 2. 実験：系列学習 3. 実験：概念学習 4. 発展：子どもの学習とその支援について C. 行動観察：子どもの行動観察 1. 事前指導：観察法の目的、方法、留意点、結果のまとめ方 2. 観察：子どもの行動観察(VTR)を観察し、行動描写の練習を体験します。 3. 観察：子どもの行動観察(VTR)を観察し、カテゴリー化の練習を体験します。 4. 観察：子どもの行動観察(VTR)を観察し、チェックリスト法の練習を体験します。 D. 情意・行動： 認知的葛藤 1. 事前指導：実験の目的、方法、結果のまとめ方 2. 実験：ストループ効果 E. 尺度構成法：SD法によるイメージの測定 1. 事前指導：概念、尺度の選定、記入用紙の作成 2. 調査：データの収集 3. データ処理：因子分析、プロフィールの作成 4. 結果整理					